

U・Iターンコラム



南 一輝さん (31歳)
美春さん (28歳)
よつ葉ちゃん (2歳)
＝旭町2＝

第6回目は、南牧場（小矢谷）の代表で、東京都からUターンした南一輝さんご家族（美春さんは滋賀県出身）にお話を伺いました。

▶Uターンしたきっかけは

結婚を意識した時、将来子どもを授かり、子育てのことを考え、故郷の勝山の方がより家族との時間を大切にできると思ったからです。同時に、父親になった自分を想像した時、これまで温かく育ててくれた父親の人生を知りたくなり、父親が運営する牧場で働くことに決めました。

▶勝山に戻ってきて良かったことはなんですか（一輝さん）

落ち着いて生活できることです。都会では、毎日ざわざわした生活を送ってきましたが、故郷はとにかく落ち着きます。

また、全く経験がなかった酪農にとってもやりがいを感じています。酪農は科学的な要素もあって面白く、多くの方に酪農を知っていただきたいと思っています。

▶勝山に来て良かったことはなんですか（美春さん）

勝山のご飯はとても美味しく、驚いています。また、勝山のきれいな景色（特に紅葉シーズン）がとても気に入っています。

その他にも、勝山では子育てがとてもしやすく、いろんな方にサポートしていただいているので、大変感謝しています。生活に必要な食品や日用品が徒歩圏内で購入するため、生活がとてもしやすいことも魅力的ですね。

ロングステイツアー

勝山市への移住を希望される方を対象にツアーを行います。お知り合いにご紹介ください。
期日▶11月20日(月)～26日(日)
内容▶各種体験プログラム
費用▶30,000円／人

移住に関するお問い合わせは
ふるさと創生・移住課(市役所2階)へ
☎88-8130

今回は9月16日に伊波佐羅神社で秋祭りが行われた伊波区を紹介します。

伊波村は天文8年(1539)の「平泉寺賢聖院領目録」には稲見村と記され、「正保郷帳」には村高430石8斗1升と記されている。「慶長国絵図」に記される村高1063石余の「新保組」の内の一村と思われる。新保村(村高352石余)と松ヶ崎村(村高271石余)の3村の組合村だったのである。「貞享国絵図」には村内に杉木立に囲まれて「佐良ノ宮」が描かれている。数十年前までは菩提林の杉より幹回りの太い杉が、境内に残っていたが、工場の煙で枯れ今は株跡のみが残る。宮の前には堀名中清水から続く道(白山道)が描かれ、左に折れる道は細野口に血川を渡り右は松田に通じている。左に折れる道は新在家から深谷に通じ春先や秋口は前方に雪を頂く神々しい白山が望まれた筈である。明治6年(1873)の戸数は46戸、人口235人で、馬11匹とある。物産として紬・生糸・煙草・葉藍があげられている。



佐羅宮は白山七社の一つで唯一平泉寺白山神社の境内の外に置かれ、「霊

ふさと訪ねて

地域文化を掘り起こそう

市史編纂室 山田 雄造

心山平泉寺大縁起」に「平泉寺から2里(8km)離れた伊波区に、御旅所である佐羅早松大明神を祭神とする佐羅堂がある。毎年4月1日に三所(白山妙理など)の神輿を僧俗千余人が供奉し移し奉る。2日は八乙女の神楽、3日は衆徒全員の法楽、4日は血川で神輿洗いが行われ、5日に還御される」と記されている。字名として「城ノ下」「大門」「上堂掛」「下堂掛」が残るところからも、平泉寺と関わりその最前線基地であったことがうかがわれる。

本殿・拝殿は西に面し、その前方の鳥居に「白山一の宮」の額がかけられている。祭神は伊弉冉命で本殿には白山神社の御神体の十一面観音と阿弥陀如来が、八幡神社の御神体として弓を

肺がんに対する当院での取り組み

院長補佐兼呼吸器内科部長
坪 坂 誠 司

現在日本人においてがんによる死因の第1位は肺がんです。高齢化や診断技術の発展で今後も増加すると考えられます。現在でも診断時手術可能な症例は40%程度です。

早期発見にむけて
肺がんは手術可能な早期の段階では、咳、痰、呼吸困難、胸痛などの症状はないため、成人では最低でも年に1回の胸部レントゲンの定期検診は必須です。

しかし、胸部レントゲンでは、どうしても見落としが存在してしまいます。また、通常1・5cm未満の腫瘍影についても指摘は困難と言われています。胸部レントゲンで異常を指摘された場合は、胸部CTで画像診断します。女性に多くみられる肺線がんなど、発見が難しい淡い陰影は、CTの良い適応と考えられます。

当院では、受診日当日にCT検査から結果説明までほぼ可能です。受診の結果を元に上位医療機関に紹介します。

治療について
殺細胞性抗がん剤、放射線療法のほか、近年、分子標的薬、遺伝子変異阻害薬、血管

新生阻害薬、免疫チェックポイント阻害薬、陽子線治療など様々な選択肢が登場し、呼吸器内科医、外科医、放射線科医、がん治療専門医らを集めた集約的診断と治療が標準となつています。

そのため上位医療機関での治療、安定期となれば当院での継続治療も連携を取りつつ行っております。

肺がんの原因と予防
やはり喫煙習慣であり、男性では4・5倍、女性では4・2倍、危険性が高いといわれています。(日本人を対象とした疫学調査)

女性に多くみられる肺腺がんは、喫煙より遺伝子の異常に原因があり、治療も変わってきます。

肺がん予防は、第一に禁煙と健康診断です。近年、禁煙により肺がんでの死亡率は年々低下しています。保険適応の禁煙治療は、当院でも実施しています。今一度、健康診断の受診をお勧めします。

健康長寿課(すこやか内)
☎87・0888



教育会館 勝山公民館 展示コーナー

◆油谷奈奈恵さん主宰の絵てがみサークルの作品展

のんびり・ゆったりと描くことを楽しみながら仕上げた作品に癒されます。どうぞお楽しみください。



展示期間▶10月16日(月)～26日(休)

◆松村信子さん主宰のアートフラワー作品展

華やかな花々をアートにコーディネートされた作品の数々をご覧ください。

展示期間▶10月28日(土)～11月12日(日)

☎ 勝山公民館(教育会館1階) ☎88-0800

緊急メールサービスの登録はお済みですか？

防災無線が聞き取りづらい状況でも、防災情報や気象警報を知ることができます。まだ登録されていない方は、ぜひご登録ください。



QRコードを読み取り
空メールを送信

☎ 総務課(市役所2階) ☎88-1116



行ってみよう 湯ったり勝山

《アンチエイジング講座(3クール)のお知らせ》

10月17日(火)から12回シリーズで始まります。歯科医師による口腔ケア講座などもあり、内容が充実しています。

随時申し込みを受け付けていますので、ぜひご参加ください。

テーマ▶「腰痛、膝痛を予防する動き」



《湯ったり作品展のお知らせ》

RUN伴(認知症の啓発イベント)をテーマに描いた子どもたちの絵を展示します。お誘い合わせの上お越しください。

と き▶10月22日(日) 午前10時～午後3時

入場料▶無料

他にも折り紙、川柳などの展示があります。

☎・☎ 地域包括支援センター「やすらぎ」
(すこやか内) ☎87-0900